

2 受け身の文を作る — 3つの手順

このページのゴール する側が主語の文を、される側が主語の受け身の文に、3つの手順で書きかえられる

① なぜ受け身を使う？

受け身を使う場面	例
する人が分からない・言う必要がない	My bike was stolen last night. 私の自転車は昨夜ぬすまれた。
される側が話の中心（ケンの話をしている）	Ken was helped by Yuki yesterday. ケンは昨日ユキに助けられた。

② 作り方の3つの手順

- ① 「～を・～に」にあたる語（目的語）を、文の最初の**主語**にする
- ② 動詞を **be動詞 + 過去分詞** にする（be動詞は主語と時で決める：is・are・was・were）
- ③ もとの主語は **by + 目的格**（by him・by them）にして過去分詞の後ろに置く。だれでもよい人（people・they）は、ふつう省く

もとの文 Tom drew this map. （トムはこの地図をかいた。）
↓ 受け身 This map **was drawn** **by** him. （この地図は彼によってかかれた。）
もとの文 They sell fresh fish here. （ここでは新鮮な魚を売っている。）
↓ 受け身 Fresh fish **is sold** here. （ここでは新鮮な魚が売られている。）

形 される側 + **be動詞 + 過去分詞** + **by + する側**

合言葉 「受け身は **be動詞 + 過去分詞**」

③ まちがえやすい所

× These pictures was taken by Ken. → ○ These pictures **were taken** **by** Ken.
（これらの写真はケンによって撮られた。）
主語が複数なら were。
× This box was found by he. → ○ This box **was found** **by** him.
（この箱は彼によって見つけられた。）
by の後ろは目的格（him）。

1 全体像	2 作り方	3 否定・疑問	4 by 以外	5 助動詞	6 名詞の前の分詞	7 見分け方	8 長文
-------	-------	---------	---------	-------	-----------	--------	------

3 「～されない」「～されますか」を言う — 否定文・疑問文

このページのゴール 受け身の否定文・疑問文と、その答え方、疑問詞で始まる文を言える

① 否定文：be動詞の後ろに not

形 主語 + be動詞 + not + 過去分詞 ～.

This book **wasn't written** by her.
(この本は彼女によって書かれたのではない。)

This computer **isn't used** every day.
(このコンピューターは毎日使われていない。)

② 疑問文：be動詞を主語の前に

形 be動詞 + 主語 + 過去分詞 ～? 答えは be動詞で

Was this song **sung** by Yuki? — No, it wasn't.
(この歌はユキによって歌われましたか。— いいえ、歌われませんでした。)

Is this shop **loved** by many people? — Yes, it is.
(この店は多くの人に愛されていますか。— はい、愛されています。)

③ 疑問詞で始まる文

When **was** this photo **taken**? — It was taken two years ago.
(この写真はいつ撮られましたか。— 2年前に撮られました。)

Where **are** these shoes **sold**? — They are sold at the market.
(これらのくつはどこで売られていますか。— 市場で売られています。)

合言葉 「否定は be の後ろに not、疑問は be を前に」

テストによく出る形 呼び名の受け身 (A is called B = A は B と呼ばれている)

Their dog **is called** Momo. (彼らの犬はモモと呼ばれている。)

What **is** this sport **called** in English? — It is called table tennis. (このスポーツは英語で何と呼ばれていますか。— table tennis (卓球) と呼ばれています。)

4 「～に知られている」「～でできている」を言う — by 以外の前置詞

このページのゴール by ではなく、to・with・of・from・in・at が続く受け身の決まった言い方を、まとまりで言える

① 決まった言い方（まとまりで声に出して覚える）

言い方	意味	例文
be known to ～	～に知られている	Kyoto <u>is known to people all over the world.</u> 京都は世界中の人々に知られている。
be covered with ～	～でおおわれている	The table <u>was covered with a white cloth.</u> テーブルは白い布でおおわれていた。
be filled with ～	～でいっぱいだ	The box <u>was filled with old toys.</u> その箱は古いおもちゃでいっぱいだった。
be made of ～	～でできている	These boxes <u>are made of paper.</u> これらの箱は紙でできている。
be made from ～	～から作られる	Glass <u>is made from sand.</u> ガラスは砂から作られる。
be interested in ～	～に興味がある	I <u>am interested in music.</u> 私は音楽に興味がある。
be surprised at ～	～におどろく	My mother <u>was surprised at the high price.</u> 母はその高い値段におどろいた。

② of と from、surprised の考え方

ふつうは、**見て材料が分かる**なら of（紙の箱は見て紙と分かる）、形や性質がかわって**見ても分からない**なら from（ガラスを見て砂とは分からない）です。surprise は「おどろかせる」の意味なので、「おどろいた」は「おどろかされた」 = be surprised で言います。known はふつう to、surprised はふつう at ですが、どちらも by も使います。

合言葉 「見て分かるなら of、分からないなら from」

× Kyoto is known at people all over the world. → ○ Kyoto is known to people all over the world.
（京都は世界中の人々に知られている。）

5 「～されるだろう」を言う — 助動詞つきの受け身

このページのゴール will・can・must を使った受け身を作り、否定文・疑問文にもできる

① 作り方：助動詞の後ろは原形の be

もとの文 They will build a new station next year. （彼らは来年、新しい駅を建てるだろう。）

↓ 受け身 A new station **will be built** next year. （新しい駅は来年建てられるだろう。）

形 主語 + **助動詞 + be + 過去分詞** ～.

助動詞	be + 過去分詞	意味
will	will be built など	～されるだろう
can	can be seen など	～されることができる
must	must be finished など	～されなければならない

合言葉 「助動詞の後ろは原形の be」

② 例文

The report **must be finished** by Friday.
（レポートは金曜日までに終わらせなければならない。）
この by Friday の by は「～までに」の意味。受け身の by（～によって）ではありません。

A new station **won't be built** next year.
（新しい駅は来年建てられないだろう。）
否定文は助動詞の後ろに not（will not be + 過去分詞）。

Can this door **be opened** by children? — Yes, it can.
（このドアは子どもたちに開けられますか。 — はい、開けられます。）
疑問文は助動詞を主語の前に。

③ まちがえやすい所

× This room can is used by students. → ○ This room **can be used** by students.
（この部屋は生徒が使うことができる。）

× The work must be finish by Friday. → ○ The work **must be finished** by Friday.
（その仕事は金曜日までに終わらせなければならない。）

6 「眠っている赤ちゃん」「割れた窓」を言う — 名詞の前の分詞

このページのゴール ing 形と過去分詞のどちらを名詞の前に置くかを、自分で決められる

① 名詞を1語で説明する

分詞 = ing 形（現在分詞）と過去分詞。名詞を説明する形容詞のなかまとしても使う（a cute baby の cute と同じ働き）

名詞と動作の関係	英語（説明も名詞の前）
名詞が「～している」→ ing 形	a sleeping baby （眠っている赤ちゃん） a running boy （走っている男の子）
名詞が「～された」→ 過去分詞	a broken window （割れた窓） a used car （使われた車＝中古車） boiled eggs （ゆで卵）

② 決め方の手順

- ① 説明される名詞を見る
- ② その名詞が動作を「している」なら ing 形、「される・された」なら過去分詞
- ③ a・the は、分詞の前（いちばん前）に置く

合言葉 「～している は ing、～された は過去分詞」

× a broke window → ○ a **broken** window
（割れた窓）
過去形 broke ではなく、過去分詞 broken。

× I bought used a car. → ○ I bought a **used** car.
（私は中古車を買った。）
a は分詞の前。

③ 進行形・受け身と同じ形

進行形 The baby is **sleeping**. → a **sleeping** baby
受け身 The window was **broken**. → a **broken** window

新しい形を覚える必要はありません。進行形・受け身で使った ing 形・過去分詞を、名詞の前に置くだけです。分詞にはかの語がついて2語以上になるときは、ふつう名詞の後ろに置きます（あとの単元で習います）。

7 見分け方 — 「する側」か「される側」か

このページのゴール 文の形を見て、受け身・進行形・する側が主語の文を見分け、英文を作る手順を言える

① 見た目が似た形を見分ける

形	例
主語が「する側」（動詞だけ）	Tom painted the wall. トムはかべにペンキを塗った。
be動詞 + 過去分詞 → 受け身	The wall was painted by Tom. かべはトムによってペンキを塗られた。
be動詞 + ing 形 → 進行形	The baby is sleeping now. 赤ちゃんは今眠っている。

painted のように、過去形と過去分詞が同じ形の動詞（cleaned・made・built など）は、前に be動詞があるかどうかで見分けます。eat – ate – eaten のように形がちがう動詞は、× The cake was ate. → ○ The cake was eaten. のように、be動詞の後ろは過去分詞です。

② 英文を作る手順

- 1 主語が「する側」か「される側」かを考える
- 2 される側なら **be動詞 + 過去分詞**（助動詞があれば **助動詞 + be + 過去分詞**）
- 3 by ではなく、決まった言い方（known to・made of など）かどうか確かめる
- 4 名詞を1語で説明するときは、ing 形か過去分詞かを決めて、名詞の前に置く

③ 文の中での見分け方

文	見分け
The door was locked . (ドアはかぎがかけられた。)	be動詞 + 過去分詞なので受け身
I found a locked door. (私はかぎのかかったドアを見つけた。)	名詞 door の前の1語。ドアは「かぎをかけられた」側なので過去分詞
A crying girl was helped by a boy. (泣いている女の子が男の子に助けられた。)	girl の前の ing 形は「泣いている」。was helped は受け身

8

長文で確かめる ― 受け身と分詞が1つの話の中に

このページのゴール

文章の中の受け身と分詞を見つけ、何をしているかが分かる

ユキとおばあちゃんの古い箱の話です。わくで囲んだ①～⑦が、それぞれ何をしているかを考えながら読み、下の表で確かめましょう。

Yuki's grandmother has an old box. It ①is made of metal and ②is filled with old pictures. Yuki ③was very surprised at them. There was a picture of a ④sleeping baby in the box. The baby was Yuki's father. There was also a ⑤broken toy. Under the toy, Yuki found an old letter. The letter ⑥was written by her grandmother's mother. Her grandmother said, "This letter ⑦must be kept in a safe place."

訳 ユキのおばあちゃんは古い箱を持っています。それは金属でできていて、古い写真でいっぱいです。ユキはそれらにとっても驚きました。箱の中には、眠っている赤ちゃんの写真がありました。その赤ちゃんはユキのお父さんでした。壊れたおもちゃもありました。おもちゃの下に、ユキは古い手紙を見つけました。その手紙はおばあちゃんのお母さんによって書かれたものでした。おばあちゃんは言いました。「この手紙は安全な場所にしまっておかなければなりません。」

わく	形	文の中でしていること	by ～ か by 以外か
①	受け身	箱は「作られている」側（材料が金属）	of (by 以外)
②	受け身	箱は「満たされている」側	with (by 以外)
③	受け身	ユキは「おどろかされた」側	at (by 以外)
④	ing 形の分詞	baby を「眠っている」と説明	—
⑤	過去分詞の分詞	toy を「壊れた」と説明	—
⑥	受け身	手紙は「書かれた」側	by ～（する人が分かる）
⑦	助動詞つきの受け身	手紙は「しまわれる」側（must be + 過去分詞）	by は省いてある

①②③⑥⑦は、どれも「される側」が主語の受け身です。④⑤は名詞を1語で説明する分詞で、受け身の文ではありません。

確認問題 ① 受け身の形・前置詞・分詞・書きかえ

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 () 内の動詞を、受け身の正しい形になおして書きなさい。【2ページ】

- (1) Many tickets (sell) every day. → _____
- (2) The fence (break) during the storm. → _____
- (3) These shirts (wash) by my mother yesterday. → _____
- (4) The park (clean) by workers every week. → _____

2 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【2・3・4ページ】

- (1) このロボットはケンによって作られた。
This robot □ □ by Ken.
- (2) このゲームはたくさん子どもたちに遊ばれていますか。— はい、遊ばれています。
□ this game □ by a lot of children? — Yes, it is.
- (3) ゆかは昨夜、水でおおわれていた。
The floor □ □ with water last night.
- (4) 私の兄は古いカメラに興味がある。
My brother □ □ in old cameras.

3 () に入る前置詞を書きなさい。【4ページ】

- | | |
|--|---|
| (1) This song is known (____) everyone in our class. | (2) Tofu is made (____) soybeans. |
| (3) This cake is filled (____) chocolate. | (4) Our teacher was surprised (____) my answer. |

4 正しいほうを選び、記号で答えなさい。【6ページ】

- | | |
|------------------------------------|---|
| (1) a (ア crying イ cried) baby ____ | (2) a (ア repairing イ repaired) car ____ |
| (3) a (ア singing イ sung) bird ____ | (4) a (ア stealing イ stolen) bike ____ |

5 次の文を、下線の語を主語にして、受け身の文に書きかえなさい。【2ページ】

- (1) My father washes this car every weekend.

- (2) A famous chef cooked this dish for the party.

- (3) Emma broke the vase this morning.

確認問題 ② 書きかえ・英作文・まちがい直し

6 次の文を、下線の語を主語にして、助動詞を含む受け身の文に書きかえなさい。【5ページ】

(1) My mother will cook dinner tonight.

(2) The teacher can answer this question.

(3) Ken must wash the car tomorrow.

7 次の受け身の文を、by のあとの語を主語にして、ふつうの文（する側が主語の文）に書きかえなさい。【2・7ページ】

(1) This cake was made by Yuki's mother.

(2) These flowers were grown by my aunt.

8 次の日本語を英語にしなさい。【4・5・6ページ】

(1) この映画はたくさんの人に知られている。

(2) この歌は世界中で歌われるだろう。

(3) 私は割れたカップを見つけた。

9 次の英文にはまちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直しなさい。【2・5・6ページ】

(1) この絵は多くの人々に見られている。 This picture is see by many people.

(2) その橋は来年修理されるだろう。 The bridge will repaired next year.

(3) あの眠っている犬を見て。 Look at that sleep dog.

確認問題 ③ 並べかえ・長文

10 (1) ～ (3) は日本語に合うように、(4) (5) は対話に合うように、() 内の語を並べかえなさい。(4) (5) は6語のうち1語が不要です。最初にくる語も小文字です。【2・3・4・5・6ページ】

(1) このびんは水で満たされている。(is / this / bottle / filled / with / water) .

(2) この椅子は私の祖父によって作られた。(made / was / this / chair / by / grandfather / my) .

(3) このパンはだれでも作ることができる。(can / be / bread / this / by / made / anyone) .

(4) (高校入試の型)

A: (was / where / this / camera / made / did) ?

B: In Germany. My grandfather bought it there.

(5) (高校入試の型)

A: Is this a picture of your grandmother?

B: Yes. I love (her / smiling / smiled / face / very / much) .

11 さくら町の古い時計塔について書かれた次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。【2～6ページ】

There is an old clock tower in Sakura Town. It was built about 80 years ago. ① The tower was designed by a young engineer at that time. Ten years ago, the old clock stopped working. ② Last spring, the tower was repaired and washed by the workers. Last month, the clock started again. Now, the tower is filled with visitors on weekends.

(1) 下線部①を日本語にしなさい。

(2) 下線部②を日本語にしなさい。

(3) ・(4) は、本文の内容に合うように、英語で答えなさい。

(3) When was the tower built? _____

(4) Is the tower filled with visitors on weekends? _____

(5) 時計はいつ動かなくなり、いつまた動き始めましたか。日本語で答えなさい。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など) ・ 冠詞 (a, the) ・ in や and のようなごく基本の語と、人名 ・ 地名はのせていません。

動詞 (原形 - 過去形 - 過去分詞)	
answer - answered - answered	答える
boil - boiled - boiled	ゆでる
break - broke - broken	割る、割れる
build - built - built	建てる
buy - bought - bought	買う
call - called - called	呼ぶ
clean - cleaned - cleaned	そうじする
cook - cooked - cooked	料理する
cover - covered - covered	おおう
cry - cried - cried	泣く
design - designed - designed	設計する
do - did - done	する
draw - drew - drawn	(絵・地図を) かく
eat - ate - eaten	食べる
fill - filled - filled	いっぱいにする
find - found - found	見つける
finish - finished - finished	終える
grow - grew - grown	育てる、育つ
have (has) - had - had	持っている
help - helped - helped	助ける
interest - interested - interested	興味を持たせる
keep - kept - kept	しまっておく、保つ
know - knew - known	知っている
lock - locked - locked	かぎをかける
look - looked - looked	見る
love - loved - loved	愛する
make - made - made	作る
open - opened - opened	開ける
paint - painted - painted	ペンキを塗る
play (plays) - played - played	する、遊ぶ
repair - repaired - repaired	修理する
run (running) - ran - run	走る
say - said - said	言う
see - saw - seen	見る、見える
sell - sold - sold	売る
sing - sang - sung	歌う
sleep - slept - slept	眠る
smile - smiled - smiled	ほほえむ
start - started - started	始まる、始める
steal - stole - stolen	ぬすむ
stop - stopped - stopped	止まる、止める
surprise - surprised - surprised	～を驚かせる
take - took - taken	(写真を) 撮る、取る
use - used - used	使う
wash - washed - washed	洗う
work - worked - worked	働く、働く、作業
write - wrote - written	書く
そのほかの語 (ABC順)	
again	再び、また
ago	(今から) ～前に
all	すべての
also	～も
anyone	だれでも
at	～に
aunt	おば
baby	赤ちゃん
ball	ボール
bike	自転車
bird	鳥

book	本
bottle	びん
box	箱
boy	男の子
bread	パン
bridge	橋
brother	兄、弟
by	～によって、～までに
cake	ケーキ
camera	カメラ
can	～できる
car	車
chair	いす
chef	シェフ、料理人
children	子どもたち
chocolate	チョコレート
class	クラス、授業
clock	時計
cloth	布
computer	コンピューター
cup	カップ
cute	かわいい
day	日
dinner	夕食
dish	料理、皿
dog	犬
door	ドア
during	～の間に
egg (複数 eggs)	卵
engineer	技術者
every	毎～
everyone	みんな、だれでも
face	顔
famous	有名な
father	父
fence	さく、へい
film	映画 (= movie)
fish	魚
floor	ゆか
flower	花
for	～のために
fresh	新鮮な
Friday	金曜日
from	～から
game	ゲーム
girl	女の子
glass	ガラス
grandfather	祖父
grandmother	祖母
high	高い
last	この前の
letter	手紙
lot	たくさん
many	多くの
map	地図
market	市場
metal	金属
month	月
morning	朝
mother	母
movie	映画
much	(very much で) とても

music	音楽
must	～しなければならない
new	新しい
next	次の
night	夜
now	今
of	～の
old	古い
paper	紙
park	公園
party	パーティー
people	人々
photo	写真
picture	絵、写真
place	場所
price	値段
question	質問
report	レポート
robot	ロボット
room	部屋
safe	安全な
sand	砂
shirt (複数 shirts)	シャツ
shoe (複数 shoes)	くつ
shop	店
song	歌
soybean (複数 soybeans)	大豆
sport	スポーツ
spring	春
star (複数 stars)	星
station	駅
storm	あらし
student	生徒
table	テーブル
teacher	先生
tennis	テニス
ticket (複数 tickets)	切符、チケット
time	時間、回
to	～に
tofu	豆腐
tomorrow	明日
tonight	今夜
tower	塔
town	町
toy	おもちゃ
vase	花瓶
very	とても
visitor	見物客
wall	かべ
watch	腕時計
water	水
week	週
weekend	週末
white	白い
will	～だろう
window	窓
with	～で
worker	作業員
world	世界
year	年
yesterday	昨日
young	若い

確認問題の答えと解説 ① （大問1～6）

- 1
- (1) **are sold** Many tickets are sold every day. (毎日たくさんの切符が売られている。)
主語が複数、every day (毎日) は現在のくり返しなので are。sell の過去分詞は sold。【2】
- (2) **was broken** The fence was broken during the storm. (さくはあらしの間にこわされた。)
the storm (そのあらし) は、もう起きた1回のことなので was。break の過去分詞は broken。【2】
- (3) **were washed** These shirts were washed by my mother yesterday. (これらのシャツは昨日母によって洗われた。)
主語が複数、yesterday (昨日) は過去なので were。【2】
- (4) **is cleaned** The park is cleaned by workers every week. (公園は毎週作業員によってそうじされる。)
every week (毎週) は現在のくり返しなので is。【2】

- 2
- (1) **was / made** This robot was made by Ken. (このロボットはケンによって作られた。)
日本語が「作られた」で過去のことなので、主語が単数の was + 過去分詞 made (built でもよい)。【2】
- (2) **Is / played** Is this game played by a lot of children? — Yes, it is. (このゲームはたくさん子どもたちに遊ばれていますか。— はい、遊ばれています。)
受け身の疑問文は be動詞を主語の前に出す。【3】
- (3) **was / covered** The floor was covered with water last night. (ゆかは昨夜、水でおおわれていた。)
be covered with ～ (～でおおわれている)。last night なので was。【4】
- (4) **is / interested** My brother is interested in old cameras. (私の兄は古いカメラに興味がある。)
be interested in ～ (～に興味がある)。【4】

- 3
- (1) **to (by も可)** This song is known to everyone in our class. (この歌は私たちのクラスみんなに知られている。)
be known to ～ (「～に知られている」はふつう to。by も使う)。【4】
- (2) **from** Tofu is made from soybeans. (豆腐は大豆から作られる。)
形がかわって、見ても材料が分からないので from (ふつうの使い分け)。【4】

- (3) **with** This cake is filled with chocolate. (このケーキはチョコレートでいっぱい。)
be filled with ～。【4】
- (4) **at (by も可)** Our teacher was surprised at my answer. (先生は私の答えにおどろいた。)
be surprised at ～ (ふつうは at。by も使う)。【4】

- 4
- (1) **ア a crying baby** (泣いている赤ちゃん)
赤ちゃんは「泣いている」側なので ing 形。【6】
- (2) **イ a repaired car** (修理された車)
車は「修理された」側なので過去分詞。【6】
- (3) **ア a singing bird** (歌っている鳥)
鳥は「歌っている」側なので ing 形。【6】
- (4) **イ a stolen bike** (ぬすまれた自転車)
自転車は「ぬすまれた」側なので過去分詞。【6】

- 5
- (1) **This car is washed by my father every weekend.** (この車は毎週末、父によって洗われる。)
現在のくり返しなので is washed。もとの主語 my father は決まった人なので、省かずに by my father を書く。by ～ は文の最後に置いてもよい ((2)(3)も同じ)。【2】
- (2) **This dish was cooked by a famous chef for the party.** (この料理はパーティーのために有名なシェフによって作られた。)
過去のことなので was cooked。【2】
- (3) **The vase was broken by Emma this morning.** (花瓶は今朝、エマによって割られた。)
過去のことなので was broken。【2】

- 6
- (1) **Dinner will be cooked by my mother tonight.** (夕食は今夜、母によって作られるだろう。)
will cook → will be cooked。もとの主語は決まった人なので by ～ を書く ((2)(3)も同じ)。【5】
- (2) **This question can be answered by the teacher.** (この質問は先生が答えることができる。)
can answer → can be answered。【5】
- (3) **The car must be washed by Ken tomorrow.** (車は明日、ケンによって洗われなければならない。)
must wash → must be washed。【5】

確認問題の答えと解説 ② （大問7～11）

7

(1) **Yuki's mother made this cake.** (ユキのお母さんがこのケーキを作った。)
by のあとの Yuki's mother を主語にする。make の過去形は made。【2・7】

(2) **My aunt grew these flowers.** (私のおばがこれらの花を育てた。)
grow の過去形は grew。【2・7】

8

(1) **This movie is known to a lot of people.** (この映画はたくさんの人に知られている。)
be known to ～ (by でもよい)。a lot of の代わりに many でもよい。movie の代わりに film でもよい。【4】

(2) **This song will be sung all over the world.** (この歌は世界中で歌われるだろう。)
will + be + 過去分詞。sing の過去分詞は sung。【5】

(3) **I found a broken cup.** (私は割れたカップを見つけた。)
カップは「割れた」側なので過去分詞 broken を、a の後ろ・名詞の前に置く。【6】

9

(1) **This picture is seen by many people.** (この絵は多くの人々に見られている。)
see の過去分詞は seen。原形のままだにしない。【2】

(2) **The bridge will be repaired next year.** (その橋は来年修理されるだろう。)
助動詞の後ろの be が抜けていた。【5】

(3) **Look at that sleeping dog.** (あの眠っている犬を見て。)
犬は「眠っている」側なので ing 形 sleeping。名詞の前に置く。【6】

10

(1) **This bottle is filled with water.** (このびんは水で満たされている。)
be filled with ～。【4】

(2) **This chair was made by my grandfather.** (この椅子は私の祖父によって作られた。)
受け身の語順：主語 + be動詞 + 過去分詞 + by ～。【2】

(3) **This bread can be made by anyone.** (このパンはだれでも作ることができる。)
助動詞 + be + 過去分詞。【5】

(4) **Where was this camera made?** (このカメラはどこで作られたの?)
カメラは「作られた」側なので受け身の疑問文。Where + was + 主語 + 過去分詞の順。受け身の疑問文は be動詞を主語の前に出すので、did は使わない (× Where did this camera made?)。【3】

(5) **I love her smiling face very much.** (うん。私は祖母の笑顔が大好きなんだ。)
顔が「ほほえんでいる」(名詞が「～している」) ので、ing 形の smiling を名詞 face の前に置く。過去分詞の smiled は名詞が「～された」ときの形なので、使わない。【6】

11

(1) **その塔はその当時、若い技術者によって設計された。**
was designed = 設計された。【2】

(2) **この前の春、塔は作業員たちによって修理され、洗われた。**
was repaired and washed = 修理され、洗われた。【2】

(3) **It was built about 80 years ago.** (それは約80年前に建てられた。)
本文の2文目より。【2】

(4) **Yes, it is.** (はい、そうです。)
本文の Now, the tower is filled with visitors on weekends. より。【4】

(5) **10年前に動かなくなり (止まり)、先月また動き始めた。**
本文の Ten years ago, the old clock stopped working. と Last month, the clock started again. より。【2】

本文の訳 さくら町に古い時計塔があります。それは約80年前に建てられました。①その塔はその当時、若い技術者によって設計されました。10年前に古い時計が動かなくなりました。②この前の春、塔は作業員たちによって修理され、洗われました。先月、時計はまた動き始めました。今、その塔は週末には見物客でいっぱいです。